2026 年 11 月吉日

企業様　各位

こどもまんなか工務店　実行委員

株式会社 KUMUKU
株式会社電陽社建設
丸和ホーム

「こどもまんなか工務店 富山」御協賛のお願い

拝啓　初秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、来年 2027 年 6 月 20 日、富山市「グランドプラザ」におきまして

「こどもまんなか工務店　富山」を開催するはこびとなりました。つきましては富山市内の小学校全校に開催をご案内するチラシの配布をし、一人でも多くの小学生の子供たちに手仕事の楽しさを体感していただき、豊かな感受性を育んでもらえるきっかけになればと考えております。

当日会場には推定 400 名の小学生とともに保護者様の同伴があり多くの来場を想定しております。地元企業様の PR の場として何卒、御協賛いただけましたら幸いです。何卒お願い申し上げます。

敬具

はじめに

「子どもたちに、ものづくりの楽しさを伝えたい」
「大工という仕事の魅力を未来へ残したい」

そんな想いからで 2017 年から始まった、子供たちと地域と建築業をつなぐ「こども工務店」。

グランドプラザで開催スタートした「こども工務店」のイベントは、富山市内の多くの子どもたちやご家族に参加いただき、富山市の建築業界を代表する体験イベントとして成長しました。（2023 年度　参加人数 464 名参加）

ところが、諸事情により現在は 2023 年を最後に活動中断、再開はありません。

そこで今回もう一度、新しいメンバーで、改めてこの活動を復活させるべく新しく名前を「こどもまんなか工務店」と名付け、開催させる運びとなりました。

なぜ今、「こどもまんなか工務店」を再開するのか

---

① 建築業界の未来のため

1980 年代に約 90 万人いた大工人口は、現在では約 30 万人まで減少しています。

さらにその 30 万人の大工は高齢化が進み、現在 60 代高齢者の占める割合は 40%、一方若年層の 29 才以下はわずか 10%であり、若い世代の担い手不足は深刻な状況です。

これは単に「大工が減る」という単純な話ではありません。

住宅建築の工期、品質、価格、地域産業そのものに大きな影響を与える社会課題です。

新築住宅は物価高による価格高騰、人口減少も影響し、着工棟数が目減りしている現在、もうすでに新築をあきらめ、中古住宅の再販へ社会全体がシフトしてい

ます。新たな市場としてリノベーション、古民家改修では、新築並みの高い耐震性能、断熱性能等、新築以上の手間が必要となります。いわば大工の技術、技能がより一層必要となる中、大工無くしては、住まいの供給は困難となります。大工の減少を一刻も早く止めなければそうしたリノベ、リフォームすらも実現できなくなる恐れもあります。

私たちは、これから未来、社会に出ていく子どもたちに、

「手仕事って楽しい」
「ものづくりってかっこいい」
「将来建築の仕事をしてみたい」

そう思ってもらえる“きっかけ”を届けたいと考えています。

十数年後、こどもまんなか工務店で楽しかった記憶から建築業界にひとりでも多くの子供たちに入ってもらいたいと思います。

---

②地域社会への貢献

現代の子どもたちは、学校教育の中で SDGs について学んでいます。

「働きがいも経済成長も」
「産業と技術革新の基盤をつくろう」
「住み続けられるまちづくりを」

こうした学びを、実際の「体験」として感じてもらえる機会は決して多くありません。

木に触れる。
工具を手にする。
家づくりの仕事を知る。

五感を使って体験することで、ものづくりの楽しさや、職人・建築の仕事の大切さを自然に学ぶことができます。

この体験は、子どもたちにとって単なるイベントではなく、「将来こんな仕事をしてみたい」「自分たちのまちを支える仕事ってすごい」という気づきにつながる、かけがえのない経験になります。

地域の企業や職人が子どもたちと直接ふれあうことで、地域産業への理解や愛着を育み、未来の担い手を育てるきっかけとなります。

この取り組みは、子どもたちの成長だけでなく、地域社会全体の活性化や持続可能なまちづくりにもつながる活動です。

---

③ 地域企業としての価値向上

この活動は、単なるイベントではありません。

地域の未来のために、企業同士が協力して行う社会貢献活動です。

だからこそ、

「地域を大切にしている会社」
「子どもたちの未来を考えている会社」

として、企業イメージや信頼向上にもつながるものと考えます。

今の時代は、“売り込む広告”よりも、“共感される活動”が企業価値につながる時代だと考えています。子供たちをまんなかに据えて持続可能な社会の循環を目指します。

「こどもまんなか工務店」で目指したいこと

- 子どもたちに建築の楽しさを伝える
- 地域の建築業界を未来へ残す

- 地元企業同士のつながりを強くする
- 富山の未来づくりに貢献する

この活動は、工務店、住宅会社の一社だけではできませんが、ようやく想いを共有できる仲間が集まりました。地元企業様におかれましてはこのイベントを成功させ、ともに企業価値の向上に、努めてまいりたいと考えております。

運営実行委員

株式会社電陽社建設・丸和ホーム・株式会社 KUMUKU

他　関連業者多数

一口 20,000 円

とさせていただき、複数の御協賛も承ります。

広告といたしまして、

・会場の大型ビジョンにて企業名をローテーション放映(ロゴ使用可能)

・チラシ(富山市内の小学校へ配布約 20,000 枚)に社名掲載

・こどもまんなか工務店 HP へ社名掲載(ロゴ使用可能)　といたします。

どうか御協賛を頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。